

HARIO

Coffee Syphon [MOCHA]

コーヒーサイフォン・モカ

MCA

取扱説明書

お買いあげ誠にありがとうございます。正しくご使用していただくためこの取扱説明書を必ずお読みください。
また、お読みになりましたら、大切に保管してください。

⚠ 注意

- 専用加熱器具でご使用ください
- 火災の恐れがあります。お取り扱いにはご注意ください
- 加熱中は顔などを近づけないでください
- ガラスに傷のつくスポンジやクレンザーは使用しないでください。思わぬときに破損の原因となります

家庭用品品質表示法による表示

品名	耐熱ガラス製器具
使用区分	直火用
耐熱温度差	150℃

取扱い上の注意

- 火にかける時は外側の水滴をぬぐい、途中で差し水をする時は冷水をさけ、またガラスの部分が熱くなっている時はぬれた布でふれたり、ぬれた所に置かないで下さい。
- 空だきをしないで下さい。
- 洗う時は、研磨材入りたわし、金属たわしやクレンザーなどを使用しないで下さい。
- 突然一気に沸騰して湯が激しく吹き出す恐れがあるので、加熱中は顔などを近づけないで下さい。
- 加熱器具の中心に置き、必ず弱火で使用して下さい。
- 使用区分以外には使用しないで下さい。

HARIO株式会社

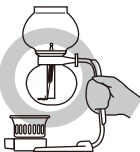
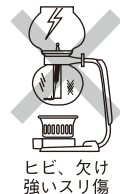
〒103-0006東京都中央区日本橋富沢町9-3

850356
MCA 1908

お取り扱い上の注意

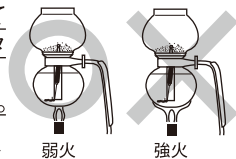
～事故を防ぐために次のことは必ずお守りください～

- ⚠️ ガラスは割れるものです。洗浄やご使用時はていねいにお取扱いください。
 - ⚠️ お子様に使用させないでください。また、幼児のそばで使用したり、幼児の手の届く所に置かないでください。
 - ⚠️ ヒビ、欠け、強いすり傷の入ったものは、思わぬときに破損し、火災の原因となることがありますので絶対に使用しないでください。
- スタンドは熱くなりますので、素手で持たないでください。持ち運びの際は、なべつかみなどを使ってスタンドを持ってください。また、ビニール製のテーブルクロスなど、熱に弱いものや可燃性の高いものの上では使用しないでください。
 - ガラス本体が熱いうちにぬれた布でふれたり、ぬれた台の上に置くと急激な温度変化による破損の原因となります。
 - ガラス器の内面を、金属スプーンなどで強くたたいたり、強くこすったりしないでください。破損の原因になります。
 - 破損した際のお取扱いは、ケガをしないよう十分ご注意ください。
 - 廃棄する際は、各自治体の指示に従い分別してください。



加熱器具でご使用の際の注意

- ⚠️ サイフォン用ガステーブルの炎は必ず弱火に調節してください。炎が下ボールの底より外にでますと、スタンドやガラスが過熱され、破損の原因となります。
 - ⚠️ 燃えやすいもののそばでは使用しないでください。火災の恐れがあります。
 - ⚠️ アルコールランプは炎がついたまま移動させないでください。
- コーヒーサイフォンとしての用途以外にはご使用にならないでください。
 - 外側の水滴は拭き取ってから火にかけてください。
 - 上ボールにお湯が上がった際に、下ボールが空だきに近い状態になりますので、必要以上の加熱は絶対にしないでください。破損の原因となります。
 - 専用加熱器具のアルコールランプ、サイフォン用ガステーブルでご使用ください。
 - 下ボールはアルコールランプ、サイフォン用ガステーブルの中心に置いてください。
- ⚠️ 突然一気に沸騰して湯が激しく吹き出る恐れがあります（突沸現象）。加熱中は顔などを近づけないでください。
- 突沸現象については、弊社ホームページwww.hario.comをご参照ください。

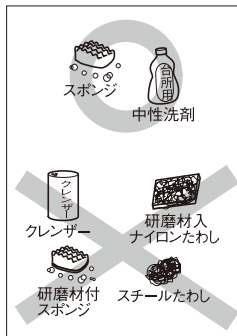


お手入れの方法

⚠️ 洗浄する場合はやわらかいスポンジに中性洗剤を使用してください。

⚠️ やわらかいスポンジでも右図のようにクレンザーやガラスに傷のつく研磨材、または研磨粒子がついているスポンジなどは使用しないでください。思わぬときに破損する原因となります。

- 上ボール・下ボール・ろか器・フタは食器洗い乾燥機のご使用ができます。上ボールはゴムパッキンを付けたままご使用できます。下ボールはスタンドから取り外し、ご使用ください。ご使用の際は、お手持ちの食器洗い乾燥機の取扱説明書をよくお読みください。
- ガラスの汚れのひどいときは「家庭用漂白剤」を薄めてご使用ください。その際「家庭用漂白剤」の取扱注意事項を必ずお守りください。漂白後は十分に水洗いしてください。



突沸をふせぐために

お湯が沸騰しすぎたときは、吹きこぼれ等を防ぐため、一旦スタンドをアルコールランプから遠ざけて、沸騰がしずまってから上ボールを差し込み、再び加熱します。

お湯が沸騰する前に上ボールを斜めに差し込み加熱すると、ろか器の鎖部分より細かいアワが出て、突沸が起こりにくくなります。

注意：お湯が沸く前に上ボールをまっすぐ差し込むと、沸騰する前にお湯が上がり、コーヒーの味がそこなわれます。



材質のご案内

フタ兼上ボール立て
ポリプロピレン
(耐熱温度120℃)

上ボール
耐熱ガラス
(耐熱温度差120℃)

ゴムパッキン
シリコンゴム
(耐熱温度180℃)

下ボール
耐熱ガラス
(耐熱温度差150℃)

ランプフタ
ステンレス

風防
アルミニウム

計量スプーン
ポリプロピレン
(耐熱温度120℃)

※すりきり1杯:約10g

ろか器
ステンレス

ネジ
真鍮

スタンド一式
ステンレス
合成ゴム
ポリプロピレン(耐熱温度120℃)
鉄
亜鉛合金

ランプガラス
耐熱ガラス

ランプホルダー
ポリプロピレン(耐熱温度120℃)

ろか器の取り扱い方

- ろか器は使用前にねじをはずして煮沸洗浄してください。
- ろか器のネジをはずし、上下フィルターの間、ペーパーフィルターをはさんでセットします。
- *ペーパーフィルターにはお取替えパーツがあります。次からのご購入は、ハリオのCF-103E(サイフォン用ペーパーフィルター)とご指定ください。

ろか器

[F-103MN]

ネジで固定

ペーパーフィルター
[CF-103E]

部品の交換について

- 上ボール、下ボール、ろか器、ペーパーフィルター、アルコールランプ、ランプ芯等の別売をしております。ご購入の際は、直接弊社までお問い合わせください。
- 製品についてのお問い合わせ先

HARIO株式会社

〒103-0006 東京都中央区日本橋富沢町9-3
TEL.0120-39-8208 (フリーダイヤル)
<https://www.hario.com>

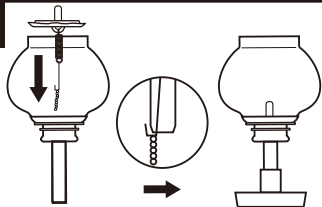
- 部品のお取扱い・お問い合わせ
パーツについて

HARIOパーツ 検索

またはフリーダイヤル:0120-39-8208

使用方法

1



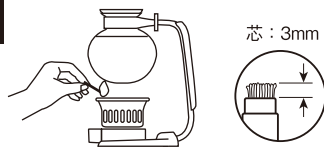
ろか器を上ボールの中心に入れて鎖を引き、必ずフックを足管の先端に引っ掛けて固定し、フタ兼上ボール立てに差します。

2



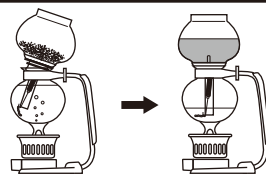
計量スプーンで杯数分のコーヒーを上ボールに入れます。1杯分のコーヒーは計量スプーンにすりきり1杯(約10g)が標準ですが、お好みに合わせてお入れください。

3



杯数に合わせてお湯または水を下ボールに注ぎ、アルコールランプに火をつけます。アルコールランプは下ボールの中心に置いてください。また、炎が下ボールの底から外に出ないようにしてください。綿芯は火口より3mm程度です。

4



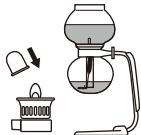
上ボールをあらかじめ斜めに差し込み、沸騰を待ちます。(突沸防止の為)お湯が沸騰してきたら、上ボールを軽く乗せるように差し込んで下さい。

5



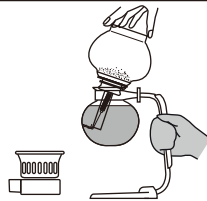
下ボールのお湯が上がりましたら、計量スプーンの柄で粉をほぐす程度にかきまぜ、そのまま1分程加熱を続けます。その際、下ボールが空だきに近い状態になりますので、必要以上の加熱はしないでください。

6



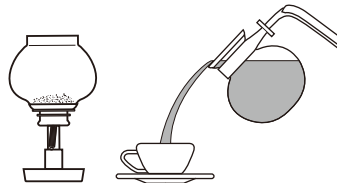
スタンドをアルコールランプから遠ざけてランプフタをかぶせて火を消し、上ボールからコーヒーが下ボールに自然に下がるまで待ちます。アルコールランプは炎がついたまま移動させないでください。

7



下ボールにコーヒーが下がったら片手でしっかりとスタンドを持ち、上ボールを前後に傾け静かにはずし、上ボール立てに立ててください。

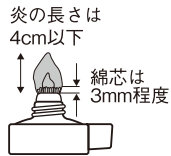
8



温めたカップに注いでお召しあがりください。

アルコールランプについて

- ⚠️ 燃料用アルコールのみでご使用してください。ガソリン、ベンジン、石油は絶対にご使用にならないでください。
- ⚠️ 点火する前に、ランプガラスのヒビ、カケがない事を確認の上、アルコールをランプホルダーの位置まで入れて使用してください。
- ⚠️ 火がついた状態で、アルコールランプを動かさないでください。火災の恐れがあります。使用途中でのアルコールの補給は、絶対にしないでください。
- ⚠️ 火を消した後は、消えたことを必ず確認してください。火災の恐れがあります。



- 綿芯は火口から3mm程出してください。また、炎の長さは4cm以下になるように綿芯の長さや広がり調整してください。
- 綿芯は、アルコールランプ専用のものをご使用ください。
- 火を消す際は、ランプフタでフタをしてください。
- アルコールを入れすぎると、アルコール液が膨張してあふれます。危険ですのでランプホルダーの位置以上には入れないでください。
- 長期間使用しないときは、残ったアルコールをアルコールの容器にもどしてください。
- 燃料用アルコールについては、アルコール容器の注意書・説明書をよく読み、お取扱いには十分ご注意ください。

燃料用アルコールの選び方

- 購入の際は薬局などで燃料用アルコール（コーヒーサイフォン用）とご指定ください。
- 燃料用アルコールは飲用すると危険ですので幼児の手の届かないところに保管してください。また、医薬用外劇物に指定されているものは認印またはサインを要求される場合があります。

おいしいコーヒーをいれるには

- 器具はつねに清潔にし、ご使用前にも水洗いをしてください。
 - コーヒー豆の挽き方は“中挽き・サイフォン用”です。
 - コーヒー粉は、新鮮なものをご使用ください。（コーヒー粉の保存は密閉できる容器をご使用ください。）
- サイフォン式コーヒー1杯分の標準量
- | | | |
|------------|-------|--------|
| コーヒー粉 | …………… | 約10g |
| 使用するお湯または水 | …………… | 約120ml |
| 出来上がりコーヒー | …………… | 約100ml |
- あらかじめ温めたコーヒーカップに、出来上がったコーヒーを注ぎますとよりおいしくいただけます。